

令和6年(2024年) 北山田町防災訓練(概要)

1 趣 旨

草津市周辺の活断層及び南海トラフによる地震の中で、北山田町にとって特に考慮すべき地震は、最大被害をもたらす可能性がある「琵琶湖西岸断層帯による地震」と「南海トラフ巨大地震」です。

琵琶湖西岸断層帯による地震は、最大震度7をもたらし、滋賀県内で想定される地震の中で当町に最も大きな被害をもたらす可能性があります。

また、明日にも起こる可能性のある南海トラフ巨大地震は、当町に最大震度6弱をもたらすとともに、全国に被害をもたらし、管轄消防機関の活動のみならず他の地域からの受援も期待できないことが予測されます。

大きな災害になればなるほど、自分たちの町は、自分たちで守らなければなりません。

そこで、今回の訓練は、過去の事例から、発災から3時間以内の活動が被害の程度を大きく左右することから、出火防止及び延焼阻止に特化した訓練を計画します。

2 主 催

北山田町内会

北山田町自主防災会

3 実施日

令和6年11月17日(日) 8時00分 ～ 10時00分

4 実施場所

北山田町内一円

北山田会館並びに各町災害時一時集合場所を拠点として実施

5 参加者

- (1)町 会・・・町内会長、副町内会長、各頭役、各町役
- (2)防災委員
- (3)防災協力員
- (4)安否確認グループリーダー
- (5)女性部

6 訓練の内容

安否確認を実施するとともに、火災予防広報、初期消火及び断水時における消火活動を計画します。最悪、誰の指示がなくても発災時、自分は何をすべきか体得頂くためでもあります。

詳細は、別紙「2024(R6)北山田町秋の防災訓練実施要領」のとおりです。